

令和2年度中津市内通学路安全対策一覧

令和3年4月1日現在

NO	学校名	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	学校の対応	路線名	対策状況	道路管理者による対策	警察署による対策
1	北部小学校	学校正門前 新規	・道路の舗装の荒れが大きく、歩行者が躓きやすい。 ・正門前から路側の白線が消えていて、歩車の境目がはっきりしない。	・児童への交通安全指導 ・定期的な見守りと注意喚起(登下校指導)	市道新堀町通り線	実施予定	【市】路面の再舗装 ・白線の塗り替え	
2	小楠小学校	リラクゼーションサロンシーエイチ ~ 白髭神社前 新規	朝、交通量が多くスピードを出す車が多い。また、道幅も狭く歩道がないため危険	・児童への安全指導 ・教職員による新入児の見守り下校	市道牛神・舞手川線	実施済み	【市】白線の塗り替えについては実施済み ・グリーンベルトについては舗装工事後の状況を見て検討したい。	
3	如水小学校	合馬交差点から如水小学校までの間 継続	道路の拡張実施の方向であるが、現在道路、歩道ともとても狭い。子どもが登下校する時に、通行する車が多く、特に雨天時は、中津東高等学校へ送迎する車の増加で、通行量が晴天時に比べて多くなる。歩道は、一人人がやっと通れる広さで、すれ違う時には、歩道から車道に降りなければならないことが多い。雨天時は、傘をさしており、さらに危険。車が歩道ぎりぎりを通るので、接触しかねない状況である。	・児童への交通安全指導 ・定期的な見守りと注意喚起(登下校指導)	市道合馬・是則線	実施中	【市】道路改良事業(歩道・グリーンベルト整備)	
4	和田小学校	学校横市道204号線谷谷さん宅近くの水路 新規	・谷谷さん宅前に道路横を水路が通っており、ガードパイプがあるが、10メートルくらいないところがある。低学年だけで下校する日もあり水路に落ちないか 懸念される。また、大雨の際は、水かさが増し大変危険。 ・大雨の際、所々水没する箇所や道路と水路の堺が分からなくなる箇所がある。	・児童への安全指導 ・大雨の際の教職員による見回り	市道田尻・和田小学校線	実施済み	【市】ガードレール設置	
5	秣小学校	池部住宅から学校までの通学路 継続	交通量が多いが、道幅が狭く歩道が設置されていない。	・児童への交通安全指導 ・日常の見回り(スクールガードによる登下校指導)	市道成恒西秣線	実施中	【市】道路改良事業	
6	上津小学校	折元地区上津駐在所付近や跡田から上津小学校付近までの間の歩道 新規	この区間については、中津日田高規格道路・耶馬溪山移IC~本耶馬溪IC間の開通に伴い、交通量の増加が著しく、またスピードを出した状況での通行が目立つ。上津小学校の児童の通学路(現在暫定的にスクールバス使用)になっており、朝夕の通学時刻において、特に危険を感じる。特に今年度から、中津日田道路建設のため、ダンブカーの通行が非常に多くなっている。	・児童への交通安全指導 ・定期的な見守りと注意喚起(登下校指導) ・地域の方(地区ボランティア)による登下校指導	国道500号	実施済み	【県】上津小学校前後の歩道については横断防止柵(ガードパイプ)設置済。	
7	城井小学校	城井公民館前 継続	道幅が急に狭くなっているのが車が歩道の方に寄ってくる。	・道路の端を通るように指導している	市道宮ノ馬場・町丈線	検討中	【市】道路改良事業	
8	城井小学校	平田邸前 継続	歩道が無く、平田邸の堺が続いており、緩やかなカーブで、児童が歩いていることに気づかない車が多い。	・道路の端を通るように指導している	市道宮ノ馬場・町丈線	検討中	【市】道路改良事業 検討中	
9	耶馬溪中学校	祇園橋付近 継続	・歩道が狭い。路面が斜めで滑りやすい。現在のところ、自転車通学生には自転車を降りて押して通行させている。	・生徒への交通安全指導	国道212号	実施予定	【県】歩道の拡幅は難しい。 ・すべり止め舗装等については検討したい。	
10	今津小学校	植野歩道橋 新規	歩道橋より野依方面は、歩道がなく、車と児童がすれ違う際に接触の可能性が高い	・登下校時に指導 (今後とも注意喚起を続ける)	県道鍋島植野線	検討中	【県】対応方法の検討中	
11	如水小学校 小楠小学校	213号線交差点から市民病院北交差点へ通じる道路 継続	歩道が無く、交通量が多いため危険	・児童への安全指導 ・教職員による新入児の見守り下校	県道中津吉富線	実施予定	【県】道路改良事業	
12	北部小学校	北門通りから角木まで 継続	住宅が密集し交通量が多く、歩道が無いため危険	・児童への安全指導 ・教職員による新入児の見守り下校	都市計画道路宮永角木線 (市道 竜王・三百間線 市道 船場・竜王線)	実施中	【市】街路事業	
13	小楠小学校	川の瀬うどん付近の歩道 新規	歩道にある側溝のふたが、割れていたり動いたりして、児童が踏いて顔をすりむくケガをした。20名ほどの児童が登校している。注意を促しているが危険である。また、空き家の屋根瓦が落ちてきていて、児童生徒に当たらないか心配である。	・児童への交通安全指導	市道牛神・下浜一号線	実施済み	【市】歩道内の修繕については対応済。 ・空き家については、担当課で対応しているが、撤去はできない。	